

## 新しく始まる「道徳科の授業」とは

令和元年度から、中学校で「特別の教科 道徳」(道徳科)が全面実施されました。道徳科は、これまでの「道徳の時間」と何が違うのでしょうか。保護者の皆様の疑問にお答えします。



### 1 道徳教育の目的は何ですか？

**Ans.** 道徳教育は、自己の生き方を考え主体的な判断の下で行動し自立した一人の人間として、他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を育てていくことを目的にしています。

### 2 「道徳の時間」が「特別の教科 道徳」として教科化になったのはなぜですか？

**Ans.** 教科化にあたり次のような現代の課題について考える機会が求められたためです。また多くの仲間と議論を重ね探求し、納得する自分なりの答えを見つけだそうとする力を伸ばすためです。

- ① 深刻ないじめの問題解決への対応を充実させたい。
- ② 自分の良さに気づき、社会への関心を高めさせたい。
- ③ 情報通信技術の発達に伴う人間関係構築の在り方について、社会全体で学んでほしい。
- ④ かつてないスピードで変化する社会に、自らの力で対応できる力を身につけてほしい。



### 3 道徳科の授業は、今までの道徳の授業と何が変わりますか？

**Ans.** 次の4点が大きく変わった点になります。

- ① 国語や数学と同様に、**国から無償給与される教科書**を主に使います。
- ② 自分ごととして今まで以上に考え、話し合うことが増えます。
- ③ 答えが1つでない物事について、互いの意見を尊重し合う活動を通して、生徒一人一人が自分自身の問題として捉え、向き合う場面が増えます。➡ **「考え、議論する道徳」**へ
- ④ 生徒一人一人を認め、励ますための評価を行います。



### 4 道徳科の授業は、教科書だけを使用するのですか？

**Ans.** 教科書は、教科書以外の教材を使用することもあります。例えば、これまで配布されていた「私たちの道徳」や鹿児島県教育委員会が発行した「不屈の心」、屋久島町に関する教材、学校で独自に作成した教材を使用します。また、読み物教材以外にも、映像、実話、写真、劇、漫画、絵本等、多様な形式の教材を使用することもあります。

## 5 道徳科は評価があるようですが、何を評価するのですか？

**Ans.** 生徒が道徳科を通して自分ごととして道徳的価値の理解を深めようとしていたか、また、ある道徳的価値について様々な角度、観点から考えようとしていたかを評価します。その後、自分ごととして一生懸命考えたこと、仲間とともに学び、新たな気づきがあったことなどをほめて、認め、励ますことを道徳科の「評価」としています。  
評価は、文章で記述し、他教科のような数値による評価は行いません。  
評価は、本人や保護者の皆様に通知表を通してお知らせします。

## 6 道徳科の評価は進学や入試に影響がありますか？

**Ans.** 進学や入試に影響することはありません。  
道徳科の評価は、個人を認め、励ます評価であり、他の生徒たちと比較することはありません。  
また、道徳科の評価が入試で活用されたり、調査書等に記載されたりすることはありません。

## 7 保護者は道徳科にどのように向き合えばよいですか？

- Ans.**
- 保護者の皆様には、お子様が自分自身の考えをもって、いることのよさを感じさせていただきたいと思えます。
  - 学校や地域での話題をもとに、子どもたちと道徳的な価値などについて話し合う機会をもち、互いの考えを認め、励ましてください。
  - 道徳科の授業に参加し、生徒とともに学ぶことも考えられます。



中央中学校では道徳教育で、次のような生徒の育成を目指します。

人としてよりよく生きるために必要なことについて、教材等を通して自分を見つめ友人と様々な意見を交わしながら、これからの生活について考えを深めます。



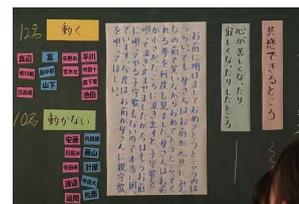
主体的に考え  
行動する生徒

良好な人間関係  
を目指す生徒

自然や生命を  
尊重する生徒

決まりを遵守し  
より良い生き方  
を目指す生徒

国や郷土を愛し  
進んで社会に  
参画する生徒



道徳科の授業と普段の生活、学校行事、各教科等を結び付けて考えることで、自分や他者の視点から、よりよい生き方について考えを深めていきます。



【お問い合わせ先】  
屋久島町立中央中学校 道徳部会 (TEL) 0997-42-0049

